無差別・平等の医療と福祉の実現をめざしています

船橋二和病院ホームページアドレス
https://www.futawa-hp.jp

ふれあい

船橋二和病院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東５－１－１
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者　加藤伸次
月一回発行　１部 50円

地域と共に45年
二和病院健康まつりに1000人余

開院45年目の節目を迎える中、10月18日(日)に開催された第38回船橋二和病院健康まつりは、晴天にも恵まれ地域からたくさんの方が訪れました。院長による講演や職員、友の会、協力団体等による多様な企画が催されました　また、キッチンカーやチーバ君もやってきて会場を盛り上げてくれました。


院長講演に聴き入る参加者


開会あいさつ
実行委員長
山影桜子医師

院長講演、初めての試みで「医療」と「趣味」の2部制で

まつりは恒例のさくら太鼓による力強い演奏で始まり、三咲小学校吹奏楽部もすてきな演奏を奏でてくれました。

今年は、メインステージ企画を診療所内で実施。今年の特徴は宮原院長の講演を初めて2部制にしたことです。第1部「医療に関して」、第2部「趣味（カメラ）の話」でしたが、趣味の話は初めて聴かれた方が多かったようで、星座の写真など好評でした。

院長講演の合間には、初期研修医の山影医師と佐藤医師による「原水爆禁止世界大会参加報告」もあり、皆さん熱心に耳を傾けて聴き入っていました。


恒例の三咲小学校吹奏楽部

「お手玉キャッチ」など キッズコーナーも新設

「体力チェック・足指力測定」には、はじめて「キッズコーナー」を設け、子どもたちも楽しめるようにしました。また、腎臓病教室をはじめ、ハンドマッサージ、薬・聞こえの相談会、的当てゲームなど各職場の企画に多くの方が訪れていました。毎年ご協力いただいている野口歯科医院による歯科相談や鍼灸院のはり・きゅう体験など、外部の方々の協力を得た企画も好評で貴重な場となりました。




▲看護師による血糖測定コーナーも


▲車いす体験



▲各職場の医療展示

昨年に続き能登半島被災者支援のバザーも実施

友の会バザーや能登半島被災者支援のチャリティバザーなどの販売コーナー、似顔絵、メダカすくい、ダーツなどのコーナーもありました。加えて、キッチンカーによる焼きそばやタコライス、かき氷などの販売もあり、列ができるほどの盛況ぶりでした。

近隣住民の皆さまのご理解を得て、第38回船橋二和病院健康まつりを無事成功させることができました。ご協力いただいたすべての皆さまに、この場をお借りして感謝申し上げます。

第38回船橋二和病院健康まつり実行委員会　事務局長　楠本　優



たくさんの協力があったチャリティバザー

生き生き友の会・地域の活動

八木が谷地区・高野台班



10月26日（月）に高野台班会「認知症について学んで話そう」を13人参加で開催。講師は認知症看護認定看護師の山口さん。認知症ともの忘れとの違いや買い物に出かけるだけでも予防効果があることを学びました。近所で開かれる班会では普段できないおしゃべりにも花が咲きます。人との対話は大事ですね。

法典地区



10月23日(金)、天気にも恵まれて「千葉商科大学生食堂ランチとアイ・リンクタウン展望施設」に28名で行ってきました。ランチメニューは、メインを肉か魚、小鉢は４種の中から２種を選ぶものでした。学生と同じ食堂でおいしく食べました。価格はなんと550円～650円。アイ・リンクタウンでは、富士山が見えなかったのは残念でした。

西・高・芝地区



10月21日(水)、谷津バラ園に行ってきました。「ワーきれい！」一面のバラが目に飛び込んで来て、思わず歓声が。ピンク、深紅、クリーム、濃い黄色、オレンジ、白…。今まで何回か来ているのにこんなに感動するとは。青空の下楽しいおしゃべり仲間６人と、混ぜご飯のお握り、漬物、信州リンゴでお腹もいっぱいに。歩いた後のお茶タイムでもう一度満足！！

ミニ医療講座

肺炎について

船橋二和病院初期研修医　佐藤宏樹



肺炎はどんな病気？

肺炎は、細菌やウイルスなどが肺に感染し、炎症を起こす病気です。高齢者や基礎疾患のある方では重症化しやすいため、早期発見と予防が大切です。

また、高齢者では食べ物や唾液が誤って気管に入ることで起こる「誤嚥性肺炎」も多くみられます。

肺炎で亡くなる人の「9割以上」が65歳以上ですので、高齢者にとって肺炎は命に関わる重大な疾患です。



主な症状

主な症状は、発熱、咳、痰、息苦しさ、胸の痛み、だるさ、食欲低下などです。ただし高齢者では、高熱や激しい咳が出ないこともあります。

「元気がない」
「食事がとれない」
「ぼんやりしている」
「呼吸が速い」

といった普段との違いが、肺炎のサインとなる場合があります。

気をつける点と早めの受診を

息苦しさが強い、顔色が悪い、意識がもうろうとしている、水分がとれない場合は、早めに医療機関を受診してください。高齢者は脱水や体力低下から急速に重症化することがあるため、周囲の方が小さな変化に気づくことも重要です。

肺炎は予防が大切です

手洗い・うがい、十分な睡眠、バランスのよい食事、禁煙を心がけましょう。肺炎球菌やインフルエンザ、新型コロナなどのワクチン接種も有効です。誤嚥性肺炎の予防には、毎日の歯磨きや入れ歯の清掃などの口腔ケア、食事の際に上体を起こし、よくかんでゆっくり飲み込むことが大切です。



事業所紹介

ヘルパーステーション なのはな二和事業所



「ヘルパーステーションなのはな」は二和東に事務所をおき、約40人のヘルパーが二和、咲が丘、高野台、みやぎ台、三咲地区を訪問しています。利用される方が住みなれた家でこれからもずっと安心して笑顔で暮らし続けられるよう、訪問介護員（ヘルパー）としてお手伝いしています。

私たちの職場は、ヘルパー歴20年以上のベテランが多いのも特徴です。

私たちはこんなお手伝いをしています

介護を受ける方が、自立して生活（自立支援）できるように以下のサービスをしています。

支援（自立支援）



①食事介助、入浴介助、排泄の介助、衣類の着脱、通院介助などの身体介護
②調理、洗濯、掃除、買物などの生活援助

※ヘルパーの支援をご希望される方は、担当のケアマネージャーさんにご相談ください。

利用者様からの声が励みに

・ひとりで家にいると片付ける意欲、食事をつくる気力がなかったが、一緒に行ってくれたので、気力が出て前向きになれました。
・入浴好きだった夫が、一人での入浴が不安になったとき、ヘルパーさんの介助でまた入浴でき、夫も私もとても喜んでいます。
・なのはなのヘルパーさんの支援もあり、親を自宅で最期まで看ることができうれしかったです。

ヘルパーさん大募集 !!

地域の方のくらしを支えるために、一緒に働いていただける方を募集しています。興味のある方は、週1日からでもOKです。

ご連絡をお待ちしています。



社会福祉法人　千葉勤労者福祉会
ヘルパーステーションなのはな
☎ 047-448-2711



宮原院長の趣味の写真をシリーズでお届け

ドクター宮原の星めぐり

第１回目は、館山市の南無谷海岸で撮った皆既月食です。

西側で光害の少ない場所を探して遠征になりました。皆既月食直前から完全なブラッドムーンになるまでを比較明合成で仕上げています。



2025 年 9 月 8 日撮影

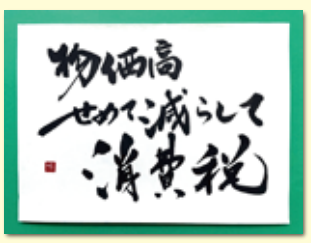
会員の作品

写真



『晩秋』撮影地 水元公園
印西市小倉台
伊久万里

書道



船橋市高根台
瀧口伶子

オレンジカフェ「二和架け橋（ふたわかけはし）」

ご案内　12 月はお楽しみ会です！

日　時　12月22日（火）14：00～15：30
場　所　ふたわ診療所専門外来待合
参加費　無 料

オレンジカフェ二和架け橋実行委員会

地域のために
何かをしたい !!
その思いが集まって
スタート

だれでも食堂

今年4月からスタートした「だれでも食堂」は、それぞれの職員の中にあった「地域に向けて何かやりたい」と言う思いがあつまり、「まずは職員有志でやってみよう」と始まりました。

現在ボランティア登録をしている職員は25人。買い出しや調理だけでなく、「食材提供や食べにくるのもボランティア」と、一人一人ができる範囲で食堂に関わっています。

友の会の地区役員さん達が連れてきてくれる地域の子どもや大人、当日外来に掲示する案内看板を見てきたと言う患者さん、そして職員など、毎回50～60人が食べに来てくれます。

管理栄養士の考案した季節の野菜たっぷりカレーと手作りの福神漬け、サラダとデザートは、すべておかわり自由なのも好評です。

職員、友の会、地域の皆さん、患者さんが交流できる場になるよう毎回工夫を重ねています。ぜひお越しください。

誰でも食堂　ボランティア一同



だれでも食堂
公式 LINE